

連載

学校運動部活動と連携するクラブ

一般社団法人スポーツリンク白川 ＜岐阜県白川町＞

学校運動部活動をめぐっては、少子化による生徒の減少、それに伴う教員数の減少、専門的指導力を持つ教員の不足等により、生徒のニーズに応じた部活動自体が成り立たなくなる現状があります。

このような中、令和2年9月に文部科学省が示した「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」では部活動の地域移行について示されており、総合型クラブと学校運動部活動の連携が期待されています。

そこで今回は、学校運動部活動と連携するクラブの取り組みを紹介します。

1 クラブ概要

岐阜県加茂郡白川町は、南西の美濃加茂市や北の下呂市、飛騨地方へとつながるところに位置しており、北から流れる飛騨川、東から流れる佐見川、白川、黒川、赤川などが合流して南西へと流れる「とびっきりの清流と豊かな緑」が自慢の町です。

しかし、他の市町村と同様に、少子高齢化で人口減少（令和4年4月現在7,524人）が大きな課題になっています。

3団体が統合し、「リンク」（つながり）を大切に活動

そこで、スポーツ・文化活動を通して地域の人々や各団体が力を合わせ、活力ある人々が暮らす、活力のある町づくりを推進するために、平成29年3月に「総合型地域スポーツクラブ：チャオ白川スポーツクラブ」「白川町体育協会」「白川町スポーツ少年団」の3つの任意団体が1つになって「一般社団法人スポーツリンク白川」を設立しました。スポーツリンク白川を設立する前は、団体のスポーツ行事をお互いが把握しておらず、イベント実施日が重なってしまったり、同じようなイベントが乱立するといった問題がありました。そこで、「スポーツ団体の一本化を図ることはできないか」という提案が議会から出されことがきっかけとなり、スポーツリンク白川を設立することとなりました。名称の中の「リンク」には、つながる・絆の意味があり、人と人、団体と団体、白川町と他市町村というように、多世代の方のつながりを大切に展開したいと思います。

3スポーツ施設を指定管理 会員数560人

現在、大野台グラウンド・体育館など、町内3つの公共スポーツ施設の指定管理を受託するとともに、スポーツ振興施策の一元化、町内イベント企画、競技スポーツ・生涯スポーツの推進、そして、地域連携の中核的役割を担えるよう日々、取り組んでいます。

会員数は560人。スポーツ活動は当クラブ傘下のサークル、スポーツ少年団、各種目の協会を軸に、誰でも参加可能な教室やイベントを開催しています。

2 保護者・指導者・学校長・顧問・クラブで 情報共有し年間活動に

中学側(生徒・保護者)からの要請で連携がスタート

23年前にさかのぼります。クラブがある白川町の「白川中学校」の生徒や保護者から「通常の部活動以外にも活動したい!」「もっと練習させたい」といった要望があったため、部活動の終了後に有志の先生や保護者、地域指導者による「延長部活(19時まで)」を実施していましたが、事故やトラブルが起きた際、責任の所在を明らかにできないことから14年前に「チャオ白川スポーツクラブ」(現「スポーツリンク白川」)が「延長部活」を引き継ぐことになり、「スポーツリンク白川」が設立されるまで、白川中学校と連携して部活動を運営してきました。

学校単独の部活動に限界→受け皿としてクラブ側が支援

クラブの部活動への参入には種々の理由がありました。学校単独の部活動には限界があります。顧問の先生はおおよそ3年で異動しますし、部活動を19時までやっていることが問題にもなっていました。また、地域指導者へ指導を依頼した場合でも、延長部活動を指導していただいている学校側からは、地域指導者に意見を言いにくいという側面もありました。

クラブ部活動で受け入れる際も、あくまで部活動の考えをベースに総合型クラブ(地域の活動)で受け入れることがはじまりであるので、勝利至上主義の指導にならない、またふさわしい言葉遣いなどが求められます。

関係者が一堂に会する「部活動育成会」で意思統一

クラブには地域と保護者が子どもたちの活動を支える「部活動育成会」があります。この組織は、「どんな指導者がいるかを学校側も知りたい」、「地域指導者もどんな人が顧問かを知りたい」、「チームの目標を統一しておきたい」などの声を受け、中学生の部活動に関わる全ての人々が一堂に顔を合わせる会という趣旨で立ち上げました。メンバーは校長、部活動主任、保護者代表の部活動育成会長(PTA副会長)、部活動顧問、地域指導者、各部活動保護者会長、スポーツリンク事務局、スポーツリンク部活動担当理事です。この組織で学校側と保護者会、地域指導者が同じルールの元で活動するための「規約」を設けました。

現在、白川中学校の生徒は「スポーツリンク白川」のクラブ会員として、保護者会の推薦を受けた社会人指導者の指導・助言で「スポリン」(クラブ側が携わる部活動運営の総称)の活動に励んでいます。同指導者は、学校とクラブの承認を得て委嘱し、謝金は各部活動が支払う形式をとっております。

年間チーム目標「ドリームシート」策定で部活動を適切に管理・実施

部活動を実施するにあたって、生徒が学校生活をしっかり送ることが大切ですので、スポリンの活動が過度にならないよう、保護者会会長から「スポーツリンク活動計画書」を毎月提出していただき、学校とクラブの承認を得て進めています。同計画書は、保護者会(会長)が地域指導者と相談して決めます。これを顧問に提出し、部活動を実施する時に顧問が確認欄に○をつけます。

「部活動育成会」は年2回(4月・9月)開催しており、各部保護者会長、社会人指導者、顧問、学校長、クラブ代表者を集めて、活動計画やクラブの報告事項をはじめ、活動規約の見直しなどを行っています。さらに、顧問や社会人指導者の指導方針をヒアリングし、部活動が適切に実施されるようクラブが指導しながら、1年間の各チームの活動目標を「ドリームシート※1」として作成し、保護者会とも共有しています。顧問についても希望者は、地域指導者登録、スポーツリンク白川会員登録をして地域クラブ活動に参加が可能となっております。運動部活動の野球・剣道・男女バスケ・女子バレーだけでなく、吹奏楽部も「部活動育成会」の対象となっております。

廃部となった部活動については、地域クラブのチームとしてスポリン活動と同様な活動形態でサポートしております。

※1活動目標「ドリームシート」の記入例

【女子バレーボール】

「チーム目標」	県大会1勝 喜怒哀楽
「スポリン 活動の方針」	とことんバレーボールを好きになってもらう そのために大切な3つの柱 1. 楽しさ 2. 心身ともに鍛え上げながら自己肯定感を育てる 3. 仲間と共に目標に向かって頑張ることの大切さ 仲間を思いやる気持ちを育てる
「指導のねらい」	・礼儀を大切に ・体力の育成 ・ねばり強い取り組み



ソフトボール部が廃部となったのち、クラブチームBLAZE(ブレイズ)として活動している。白川町と可児市の合同チーム



地域指導者による吹奏楽部の指導



学校統廃合が行われ、令和4年度から部員数が増えたバスケットボール部

3 指導者の半数以上が資格未取得

熱意のある未取得指導者に依存 この現状をどう改善するかが課題

現在20名の地域指導者がいるうち、専門種目資格保有者は7人ですが、指導資格がない方も指導者として認めております。中山間地域で、高校や大学がない町では、指導者の確保は長年の課題です。資格有無よりも、地域で中学生の活動を支えたいという思いの強い方を指導者として委嘱してきた経緯があります。今後、部活動指導員などの育成の動きがありますが、資格取得にかかる費用や時間などの面で、どれだけの方に賛同いただけるか不明です。やはり、資格があることで待遇が得られるなどの保障がない限り、お願いベースでしか頼めないのが現状となっております。

部活動離れによる種目減少を防ぐのもクラブの役割

学校側との連携はうまくいっていますが、部活動の地域移行に関する情報は学校の先生方に十分行き渡っていません。「土日の活動をやってくれるなら、地域にお願いして土日はゆっくりしたい」と思っている先生方も多いかもしれません。これから少子化による生徒数減少はもっと進みますから、部活動離れによる種目の減少も十分想像できます。地域クラブがその種目を維持できるだけの環境を醸成することが、これからの課題となります。

クラブ独自の講習会を今後も継続

クラブとしては年間、テーピング講座やスポーツ栄養学など、クラブ独自で講習会を開き、地域指導者の質の向上を目指しています。資格保有が理想ではありますが、今できる取り組みとして座学・講習会の提供はこれからも行っていきたいと考えます。

(一般社団法人スポーツリンク白川 クラブマネージャー兼事務局 渡辺 靖代)



女子バレーボール部対象のテーピング講習会

クラブプロフィール

- 設立年月日** 平成29年3月5日（平成29年3月1日法人登記）
- 所在地** 岐阜県加茂郡白川町河岐1645番地1
- 運営** 会員数560名（令和3年3月現在）、予算規模1,800万円（令和3年度）
- 特徴**
- ・総合型クラブ、体育協会、スポーツ少年団が一つになったクラブ
 - ・幼児期から高齢者までの運動機会を提供するクラブ
 - ・スポーツを核とした、交流人口の拡大を目指す
 - ・行政と連携した町民の健康づくりを实践
- 連絡先** 〒509-1105 岐阜県加茂郡白川町河岐1645番地1
TEL 0574-72-2317 FAX 0574-72-2503
URL <https://www.link-shirakawa.or.jp/>
E-Mail info@link-shirakawa.or.jp

